



坂戸市立浅羽野中学校 笑顔・感動・学び溢れる夢道場

浅羽野中だより『胡桃の木』

- 【学校教育目標】
- 学び（知）
 - 鍛え（体）
 - 思いやる（徳）

学校経営方針「明るく 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和8年6月30日
第6号 文責 鈴木 博貴

【言葉は心の鏡】『美しい言葉は、美しい心』《言葉を大切にしましょう！》

【学校朝会より】本校の1年生が作った人権標語を紹介します。『君からの 優しい言葉で 笑顔咲く』。いかがですか。この標語のように人の言葉で励まされたり、心が和んだりといった笑顔になった経験がある人は挙手してください。今日は皆さんと『言葉の大切さ』について考えてみたいと思います。『言葉』、古くから日本では『言の葉』とも呼ばれます。なぜ、『葉』の字が使われているのか。諸説ありますが、新緑・青葉・紅葉など、自然の移り変わりで、葉も人の心を和ませてくれます。人の心の中は木の根のように見えませんが葉となって見えるようになり、やがては落ち葉となります。言い換えると、一度言葉として口から出た思いは、消えることはありません。言葉は人を和ませたり、勇気づけたり、もの凄いい力をもっています。しかし、皆さんは、その言葉でついつい仲間を傷つけてしまったという経験はありませんか。残念ながら、故意に酷い言葉で人を傷つける人もいます。言った方は忘れても、言われた人は心に傷を負って一生忘れないものです。ネットの世界では、書き込んだ言葉は、一生残る可能性もありですね。それはもはや言葉ではなく『言刃』です。日本には昔から『言霊』と言って「言葉には魂が宿る」と言われています。言葉の使い方によって人と親しくなって縁が結ばれれば、信頼を失い人が離れていくこともあります。『言葉は人生を変える』というも過言ではありません。『善因善果』、『悪因悪果』。自分の言行が原因となって、それにふさわしい結果(報い)が必ずあるという『因果応報』という言葉も皆さんも知っていますね。また『類は友を呼ぶ』という言葉も知っていますね。自分と同じような人が自分の周りに集まるということで、良い面でも悪い面でも使われます。皆さんは、職員室前の廊下に『言われて嬉しいふわふわ言葉・言われて悲しいちくちく言葉』の掲示があるのを知っていますね。優しい、思いやりのある浅中生の皆さんなら、このような話をしなくても日常生活の中で言葉に気を付けている人がほとんどだと思いますが、人間とは時として弱いものですし、ついついということもあります。自分の発する『言葉』。もう一度、見直してみてください。

「ひとつのことは」北原白秋
 ひとつのことはで けんかして
 ひとつのことはで なかなか
 ひとつのことはで 頭が下がり
 ひとつのことはで 心が痛む
 ひとつのことはで 楽しく笑い
 ひとつのことはで 泣かされる
 ひとつのことは それぞれに
 ひとつのことは 持っている
 きれいなことは きれいな心
 やさしいことは やさしい心
 ひとつのことはを 大切に
 ひとつのことはを 美しく

えんぴつで かいた字は けしゴムで きえる / こくばんに かいた絵も こくばんふきで けせる /
 口からでてしまった ことば けす けしゴムはないんだね / とりだせないんだね きみの耳に ささった
 ぼくのことば / わすれられないよ ぼくのむねに ささった きみの目 / ことばをけす けしゴム
 あったらいいなあ・・・
 ~『ことばの消しゴム』（『とうさんのラブレター』より） / 作・なかの ひろ～

【学びづくり】『浅羽野中は東京大学名誉教授を指導者に研修を行っています』

浅羽野中学校は、国が目指す『主体的・対話的で深い学び』の実現のために、日々、実践研究を行っています。その根幹となる指導者は、東京大学名誉教授の佐藤 学 先生。6月23日も佐藤先生を招聘し、午前中の授業から5校時の焦点授業まで、全教員の授業の『生徒の学びの姿』を観察・診断をしていただき、ご指導をいただきました。昨年より全国学力・学習状況調査や埼玉県学力・学習状況調査等でも平均正答率や学力の伸びで顕著な成果が見られている本校は、市内をはじめ他県・他市町からも注目されており、この日も、他県・他市の学校を含む40名以上も教育関係者が視察に訪れました。佐藤先生からは、昨年度から今年度にかけて様々な視点から教育活動の充実が見られている成果を賞賛していただくとともに、今後の推進に向けての改善点について具体的なご示唆をいただきました。今年度、本校は文部科学省・国立教育政策研究所からも教育推進校に選ばれて委嘱を受けており、今後益々、授業を中心とする教育活動を充実させてまいります。



【立派な勇姿！学校総合体育大会入間北部予選会】

3年生にとって最後の大会となる学校総合体育大会が開催されました。どの部活動もこれまで仲間との絆を大切にしながら一生懸命に頑張ってきた練習の成果を遺憾なく発揮し、立派に大会に臨んでいました。サッカー部が優勝、陸上部が1位を含む上位入賞、剣道部が男・女が団体3位・個人8位など、多数の生徒が県大会に挑みます。



【夢道場・浅羽野中「ほっとニュース」】

【令和8年度生徒総会】『浅羽野中は自治的活動が盛んです！』

本校は生徒主体の自治活動が非常に活発です。自分たちの学校をより良くするために、事前のクラス討議を経て、生徒総会が行われました。生徒会役員や各委員会委員長、議長団等、3年生が中心となってスムーズに議事を進行し、質問や意見なども活発に出されました。これからの生徒会活動が楽しみです。



Ask not what your school can do for you. Ask what you can do for your school. (アメリカ、ジョン・F.ケネディ大統領就任演説より) *countryをschoolに代えて)

【交通安全教室】『浅羽野中は交通安全優良校です！』

自転車ヘルメット着用率 90.5%→100%

本校は、交通事故ゼロはもちろんのこと、自転車ヘルメット着用率・市内No.1です。浅中生の意識の高さの大きな要因の一つは、生徒自らが企画・運営して行う『全校交通安全教室』です。西入間警察署の全面協力を頂き、事前に中央委員会の生徒たちがレクチャーを受け、県警のプレゼンテーション資料を使って全校生徒に「改正道路交通法」



「自転車事故の特徴」、「様々な状況下における危険予測」、「命を守るヘルメット」などクイズを交えながら講義。最後にはテストもあり、浅中は真剣に取り組みました。

7月(文月)の主な行事予定

【7月の生活目標】規則正しい生活や1学期の振り返りをして2学期に備えよう

- 1日(水) 期末テスト2日目
- 2日(木) 小中合同あいさつ運動
- 3日(金) 小中合同あいさつ運動
- 7日(火) 委員会の日
- 8日(水) 水泳3年・5・6組①②、水泳2年③④
- 9日(木) 水泳1年③④
- 10日(金) 生徒朝会、進路学習会(3年)⑥
- 13日(月) 非行防止教室⑤
- 14日(火) 短縮4時間、給食最終日
- 15日(水) 短縮3時間
- 16日(木) 短縮3時間
- 17日(金) 終業式
- 18日(土) 学校総合県大会陸上
- 19日(日) 学校総合県大会陸上
- 21日(火) 教育相談(~7/28)



※ 詳細は学年だより、学校HPでご確認ください。